MITSUBISHI

E763Z441H50

三菱白熱灯器具

白熱灯シーリング

形名　ＬＣ５０５Ｃ

このたびは三菱照明器具をお買上げいただきまして
ありがとうございます。

お客さまへ

■ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくためこの「取扱説明書」を必ずお読みください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、
また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

取扱説明書

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、⚠警告　⚠注意の表示で区分して、説明しています。

⚠ 警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

■お客様自身で分解・改造はしない。火災・感電の原因
■異常時は電源スイッチを切る。（煙がでたり、変な臭いがしたら、すぐスイッチを切る。）火災の原因
■布や紙など燃えやすいもので覆ったりかぶせない。火災の原因
■引火する危険のある雰囲気で使わない。
（可燃性スプレーを吹き掛けない）火災の原因

⚠ 注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■高温(35℃を超える)な場所で使わない。
暖房器具等の前で使わない。火災の原因
■お客様自身で電気工事はしない。電気工事士の資格が必要です。
感電の原因
■電球形蛍光ランプ及びＬＥＤ電球を使用する場合、調光器、人感センサとの併用はしない。破損・発煙の原因

使用上のご注意（電球形蛍光ランプ及びＬＥＤ電球を使用する場合）

■電球形蛍光ランプは周囲の温度や風（特に冷風）によって明るさ等の特性が変化します。換気等により器具への空気の出入りが著しい場所では極端に照度が低下します。
■赤外線リモコン方式のテレビ・ラジオなどは、照明器具から離してご使用ください。(雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。)
■受信電波が弱い場所には、ＡＭおよび短波放送では雑音が入る場合があります。
■商品監視システム（防犯センサー）の一部の機器はインバータの周波数と干渉して誤動作する場合がありますので、事前に商品監視システムのメーカーにご確認ください。
■電球形蛍光ランプは点灯後約２０分間は明るさや光色が若干変化しますが、異常ではありません。
■電球形蛍光ランプは点滅回数が多いと短寿命になります。
■ランプの異常の場合は、購入先またはランプメーカーにご連絡ください

ランプ交換のしかた

⚠ 注意　電源を切ってください。　感電の原因になります。

＜ランプ交換＞

適合ランプ（口金：Ｅ２６）	
指定ランプメーカー：三菱電機オスラム	
ボール電球	６０W以下
電球形蛍光ランプ	ＥＦＡ２５以下
	ＥＦＤ２５以下
	ＥＦＧ２５以下
ＬＥＤ電球	ＬＤＡ７

⚠ 注意

■ランプのガラス、口金部分を強くねじらない。
ガラスの破損によりけがの原因
■器具表示の指定W（ワット）数を超えるランプは使用しない。
過熱して火災の原因
■ランプに塗料などを塗らない。ランプが過熱、破損してけがの原因
■点灯中及び消灯直後のランプは触らない。高温のためやけどの原因
■使用済みランプは不用意に割らない。ガラスの破片が飛散してけがの原因

＜清掃＞　器具の汚れは、柔らかい布をぬるま湯か、うすめた中性洗剤につけ、よくしぼってから拭きとってください。
シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯などは使用しないでください。
●安全にご使用いただくために、半年に一回の保守・点検をおこなってください。

⚠ 安全に関するご注意　**～～照明器具の寿命について～～**

■照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検、交換をおすすめします。※使用条件は周囲温度 30℃、1 日 10 時間点灯、年間 3000 時間点灯です。(JIS C 8105-1 解説による。)
■周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
■点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

保証について

■保証期間は商品お買上げ日より 1 年間です。ただし、蛍光灯器具内蔵の安定器は 3 年間です。ランプなどの消耗品は、対象外です。
詳細は弊社カタログをご参照ください。※使用条件は周囲温度 30℃、1 日 10 時間点灯、年間 3000 時間点灯です。(JIS C 8105-1 解説による。)
■弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低 6 年間保有しています。※性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品

アフターサービスについて

■修理のお問合わせは、「修理窓口」へ
フリーダイヤル 0120-56-8634
インターネット www.melsc.co.jp

東日本修理受付センター	(03)3424-1111
西日本修理受付センター	(06)6454-3901

■その他のお問合わせは、「ご相談窓口」へ
お客さま相談センター フリーコール 0120-139-365
東京都世田谷区池尻3-10-3
(03) 3414-9655

製造会社　三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
〒２４７－００５６　神奈川県鎌倉市大船２－１４－４０
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/group/mlf/
☎(0467)41－2729　FAX (0467)41－2786

E763Z441H50

施工説明書

■電気工事には電気工事士の資格が必要です。

施工者さまへ

■施工の前に、この説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
■取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、⚠警告　⚠注意の表示で区分して、説明しています。

⚠ 警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

■施工は、電気工事士の有資格者が「電気設備の技術基準」・「内線規程」に従って行う。

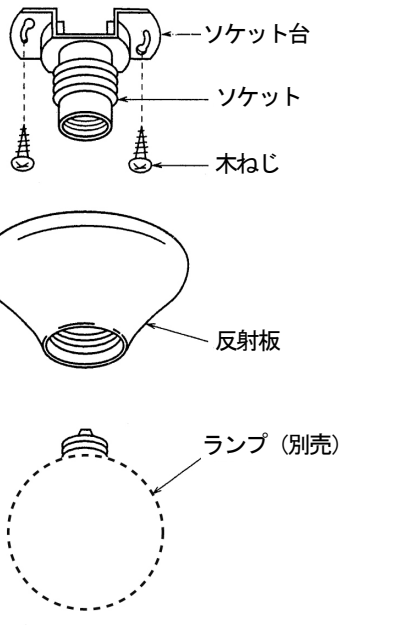
⚠ 注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■次のような場所に取付けない。落下・感電・火災の原因
- 高温(35℃を超える)の場所
- 風呂場などの水や湿気の多い場所
- 強い振動、衝撃のある場所

■電源は交流１００Ｖ以外の電圧で使わない。
過電圧を印加した場合、火災の原因

各部のなまえ

附属品
木ねじ　２本



（この図は一部省略、抽象化してあります。）

反射板・ランプの取付けかた

1．反射板をソケットネジ部に合わせて確実に締める。

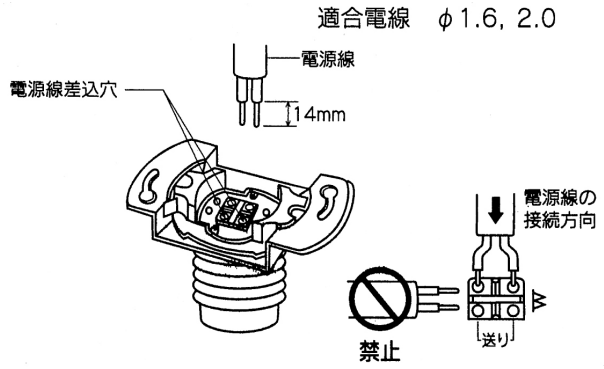
⚠注意

■反射板は完全に締め込む。
斜め取付け・不完全な取付けは、火災・落下の原因

2．ランプをソケットにねじ込んでください。

電気工事 ⚠注意　電源を切ってください。　感電の原因

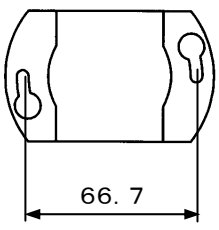
1．電源線を接続してください。



⚠警告

■指定太さの電源線を指定長さに被覆を剥がし１本ずつ速結端子の奥まで差込む。
・差込み不十分は接触不良により感電・火災の原因
■電源線接続の際は、電源線を張った状態としない。
接続不良による発熱で火災の原因

2．附属の木ねじ２本でソケット台を天井のしっかりと補強された部分に取付けてください。



⚠注意

■板厚の薄い所や強度的に不十分な所に取付けない。
落下の原因
■器具取付面(クロス貼り・コンクリート)が乾燥不十分の場所に取付けない。
絶縁不良や錆により、感電・落下の原因